

## 基本目標に関する参考指標

## 3-1 愛着のあるまちでいきいきと暮らす - 住み続けられるまちづくりの推進 -

基本目標	施策の方向	参考指標(推移)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の個性を活かしたまちづくりの推進</li> <li>・ 住み続けられるまちづくりの推進</li> <li>・ 安全に暮らせるまちづくりの推進</li> </ul>	永住意向(「なら未来目標」県民アンケートにおける将来の居住希望「ずっと住みたい」+「一度は県外に出ても奈良県に戻って住みたい」)	H27:67.9%	R1:67.6%
	住環境(コミュニティの関わり)に対する満足率(住生活総合調査、「満足している」+「まあ満足している」の割合)	H25:72.8%	H30:75.0%
	住環境(日常の買い物・医療・文化施設の利便)に対する満足率(住生活総合調査、「満足している」+「まあ満足している」の割合)	H25:62.2%	H30:63.4% (買い物などの利便) H30:61.7% (医療・福祉・文化施設などの利便)
	使途不特定空家率(住宅ストックの総戸数に対する使途不特定空家戸数の割合、住宅・土地統計調査より推計)	H25:8.1%	H30:7.4%
	空家等対策計画を策定した市町村数	H27:2市町村	R3:31市町村
	住環境(火災・地震等の安全)に対する満足率(住生活総合調査、「満足している」+「まあ満足している」の割合)	H25:53.9%(火災) H25:43.3%(地震)	H30:57.3%(火災) H30:46.5%(地震)

## 基本目標に関する参考指標

新規指標

## 3-2 質の高い住空間で安心・快適に住まう -良質な住まいの形成-

基本目標	施策の方向	参考指標(推移)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 住まいの安全性・快適性の確保</li> <li>・ 住まいの長寿命化の促進</li> <li>・ 環境に配慮した住まいの普及促進</li> </ul>	住宅ストックの耐震化率 (居住世帯のある総住宅ストックのうち新耐震基準が求める耐震性を有する住宅ストックの比率、住宅・土地統計調査より推計)	H25:77.5%	H30:85.3%
	高齢者(65歳以上の者)の居住する住宅の一定のバリアフリー化※率 (住宅・土地統計調査より推計)  ※一定のバリアフリー化:「2箇所以上の手すり設置」または「屋内の段差解消」を行っていること	H25:40.3%	H30:42.7%
	新築住宅における認定長期優良住宅の割合 (「設計住宅性能評価書」交付数、新築住宅着工統計より推計)	H26:22.8%	H30:24.0%
	一定の省エネ対策を講じた住宅ストックの比率 (住宅・土地統計調査より推計)	H25:21.2%	H30:27.6%
	マンション管理適正化計画の策定市数	R3:なし	

# 基本目標に関する参考指標

新規指標

## 3-3 誰もが安心して住もう - 安定した暮らしを守る住まいの形成 -

基本目標	施策の方向	参考指標(推移)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>住宅確保要配慮者の居住の安定の確保</li> <li>安心して暮らせる賃貸住宅の供給</li> <li>災害発生に備えた体制づくり</li> </ul>	居住支援法人の数 (居住世帯のある総住宅ストックのうち新耐震基準が求める耐震性を有する住宅ストックの比率、住宅・土地統計調査より推計)	H29:2法人	R2:6法人
	セーフティネット住宅の登録戸数	H29:0戸	R2:1,949戸
	最低居住水準未達世帯率(住宅・土地統計調査より)	H25:2.4%	H30:2.4%
	子育て世帯における誘導居住面積水準達成率 (住宅・土地統計調査より)	H25:47.1%	H30:45.4%

## 3-4 ニーズに合った住まい・暮らしを選ぶ - 「住まいまちづくり」を支える市場や産業の環境整備 -

基本目標	施策の方向	参考指標(推移)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>住情報の提供の促進</li> <li>地域の住宅産業の育成・活性化</li> </ul>	中古住宅の流通シェア(中古住宅の流通戸数の新築を含めた全流通戸数に対する割合)(住宅・土地統計調査、新築住宅着工統計より推計)	H25:17.1%	H30:18.9%
	新築住宅における住宅性能表示実施率(設計住宅性能評価戸数の新設住宅着工数に対する割合)(住宅性能評価機関等連絡協議会資料より)	H25:35.4%	H30:33.6%